

交通環境学習（モビリティ・マネジメント教育）メールマガジン



第 16 号（2015.7.21）

発行：交通環境学習メールマガジン事務局

（公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団）



■目次

1. 交通環境学習に関する寄稿
 「京都市におけるモビリティ・マネジメント教育の推進について」
 【京都市都市計画局歩くまち京都推進室】
2. 交通環境学習の取組
3. ニュース／トピック
4. イベント、フォーラム、セミナー等の開催案内
5. 特集　－地球温暖化の現状や交通の二酸化炭素の排出原単位－
6. エコモ財団より
7. その他

1. 交通環境学習に関する寄稿

「京都市におけるモビリティ・マネジメント教育の推進について」

【京都市都市計画局歩くまち京都推進室】

京都市では、人と公共交通優先の「歩くまち・京都」の実現を目指すため、平成22年1月に、「歩くまち・京都」総合交通戦略を策定し、「既存公共交通」、「まちづくり」、「ライフスタイル」の3つの柱を掲げ、取組を進めております。

このうち、「ライフスタイル」の取組では、市民の意識と行動に直接働きかけ、過度なクルマ利用を控え、歩くこと、公共交通等を利用することへの転換を促す取組であるコミュニケーション施策（モビリティ・マネジメント）を推進しています。

主な内容として、約64万世帯を対象とした市民しんぶんを活用した動機付け情報の提供や、ラジオ等を活用し、市民や観光客を対象にクルマから公共交通への転換を呼び換けるなど、あらゆる場面を捉えて、ライフスタイルの転換を図っております。

さらに、未来の公共交通利用者を確保するため、平成24年度から学識者、教育委員会、教員から構成される検討会を設置し、教育現場のニーズを把握しながら、小学校低学年、中学年、高学年向けの学習指導案を作成し、各学年のモデル授業を実施しました。

また、平成26年度においては、教員がモビリティ・マネジメント教育を実施する際に参考となるDVDを作成し、市内小学校全校（176校）に配布したところ、視聴した教員のうち82.6%の方から、「授業をしてみようと思った」という感想をいただきました。

今年度の取組としては、昨年度の取組を拡充し、継続的に実施するために、モデル授業のバリエーションを増やすとともに、授業への取組をより容易にするために、その授業に使用する教材を作成するなど、教育委員会と連携しながら、京都市内での水平展開を図っていきたいと考えております。

今後とも、「歩くまち・京都」の実現に向けて、関係機関と連携しながら、学校や地域の実情に応じたモビリティ・マネジメント教育を進めて参ります。

※本寄稿は、下記URLからファイルとしてダウンロードいただけます。

http://www.mm-education.jp/magazine/MMedu_mailmagal6.pdf

2. 交通環境学習の取り組み

(1) 交通環境学習プログラム

■札幌市が交通環境学習プログラムの指導案（社会科2本、生活科1本）を新たに公開
札幌市は、ホームページで公開している交通環境学習の学習プログラムに平成26年度に実践した指導案（社会科2本、生活1本）を新たに追加しています。

<http://www.city.sapporo.jp/sogokotsu/gakusyu/program.html>

(2) 交通環境学習開催のお知らせ

■室蘭市内の4小学校で「交通エコロジー教室」を開催（北海道運輸局）

7月から10月にかけて、室蘭市、道南バス(株)と連携して、室蘭市内の知利別小学校他3校にて「交通エコロジー教室」を開催。地球温暖化実験、電気自動車模擬充電体験、ハイブリッドバスの試乗体験などを実施し、子どもたちに地球環境問題を考えてもらう。

<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/press/presspdf/2707/270701eco.pdf>

■河内長野市内の小学生を対象に「1日交通かんきょう教室」を開催（近畿運輸局）

8月21日、親子で一緒に環境問題を学ぶ「交通環境教室」を開催。河内長野市在住の小学生及びその保護者を対象に、バスにまつわる河内長野市の取組や、バスの乗り方教室、南海電鉄株式会社千代田工場において車両吊り下げ実演等の見学を実施。

<http://www.tb.mlit.go.jp/kinki/press/files/1435736828.pdf>

■松江市交通局が「バス乗り方教室」を開催

8月22日、松江市交通局平成町車庫にて、松江市内のバス事業者4社が、バスの利用促進を目的に「バス乗り方教室」を開催。バスの乗り方の説明や「バスでお出かけ地区マップ」を配布。

<http://matsue-bus.jp/topics/event/535>

(3) 交通環境学習開催報告

■駅家西小学校の5年生が地球温暖化防止に挑戦（福山市）

福山市が総合計画の一環として取り組んでいる小学校TFPを5月12日より駅家西小学校の5年生を対象に実施。環境問題学習のほか、児童自らがCO2を減らす交通行動変更プランを提案し、保護者に実践してもらう取組を行う。

http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/kisya/kisya_150507.pdf

■新入学生を対象とした「バスの乗り方教室」を開催

4月9日、伊予鉄道は、済美平成中学校の 신입学生（131名）を対象に「電車・バスの乗り方と公共交通マナー教室」を開催。スライドを使った講義や実演を交えたマナー教室、実際の路線バスにICカードでの乗車体験などを実施。

http://www.iyotetsu.co.jp/topics/15/manner_school.html

4月17日、伊予鉄道は、愛媛大学教育学部附属小学校の 신입学生（94人）を対象に出前授業を開催。電車・バスの乗り方や車内マナーの講義後、実際の路線バスにICカードでの乗車体験を行い、車内やその周辺の危険や乗車マナーを学んだ。

http://www.iyotetsu.co.jp/topics/15/manner_school_es.html

久万高原町立美川小学校の1年生を対象にJR四国バス・松山支店が「バスの乗り方教室」を開催。本小学校は、ローカルバスを通学に利用しているため、安全にバスを利用できるよう、体験乗車しながら交通安全を学んだ。

<http://jrshikokubus.seesaa.net/article/398182136.html>

■「路線バス親子体験教室」を開催

4月23日、伊予鉄道は東温市内の幼児と保護者を対象に開催。約20組40名が参加し、電車・バスの乗り方やICカードの使い方の説明後、駐車場で路線バスの乗車体験や運転席での記念撮影などを行い、参加者に「バス応援団認定証」を配布した。

http://www.iyotetsu.co.jp/topics/15/toon_school_oyako.html

■「乗り方教室」の開催

（東北）

6月23日、郡山市立柴宮小学校4年生74名を対象に「バスの乗り方教室」を開催。路線バス車両による乗り方や利用のマナーを学習する体験乗車、バス営業所見学を通して、地球や人にやさしい公共交通であるバス利用の大切さを伝える機会を提供。（東北運輸局）

<http://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/puresu/puresu/kk150623.pdf>

7月8日に弘前市立北小学校4年生39名、7月9日に弘前市立小沢小学校4年生47名を対象に、弘南バスの協力を得て「バスの乗り方教室」を開催。路線バス車両による乗り方や利用マナーを学習する体験乗車、バス営業所見学を通して、地球や人にやさしい公共交通であるバス利用の大切さを伝える機会を提供。（東北運輸局）

<http://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/puresu/puresu/kk150702.pdf>

6月9日、会津若松市立門田小学校の4年生80名を対象に「バスの乗り方教室」を開催。路線バス車両による乗り方や利用マナーを学習する体験乗車と、バス営業所見学を通して、

地球や人にやさしい公共交通であるバス利用の大切さを伝える機会を提供。(東北運輸局)

<http://wwwtb.mlit.go.jp/tohoku/puresu/puresu/kk150604.pdf>

山形大学附属小学校の1年生を対象に、「バスの乗り方教室」を開催。

<http://www.yamagata-u.ac.jp/sho/principalsoffice67.html>

(関東)

日立市立大久保小学校の2年生を対象に親子学習会で「バスの乗り方教室」を開催。

<http://www.city.hitachi.lg.jp/ookubo-e/007/150623.html>

5月8日、日立市立諏訪小学校の2年生を対象に、(株)日立電鉄交通サービスによる「バス教室」を開催。

<http://www.city.hitachi.lg.jp/suwa-e/005/p043466.html>

5月18日、日野市立豊田小学校の1年生を対象に、「電車の乗り方教室」を開催。京王電鉄からゲストティチャーを招き、乗り方やマナーについて学んだ。

<http://www.e-toyoda.hino-kyo.ed.jp/modules/wordpress1/index.php?p=1608>

(北陸・信越)

6月12日、糸魚川市と糸魚川バス(株)がコラボして、糸魚川小学校で「バス教室」を開催。バス探検や運転手さんへの質問の後、バスの乗り方・降り方の練習を行なった。

<http://www.marukei-g.com/itoigawabus/bus-tayori6.pdf>

(九州)

6月2日、福岡市立北崎小学校の2、3年生を対象に、福岡市と昭和自動車(株)が協力し、福岡市では初めてとなる「バス教室」を開催。

<http://www.city.fukuoka.lg.jp/data/open/cnt/3/48356/1/buskyositu.pdf>

■「バス乗車マナー教室」を開催

4月13日、京王バスの協力のもと、明星学苑明星小学校の1～3年生を対象に「バス乗車マナー教室」を開催。(府中市)

<http://www.meisei.ac.jp/es/news.html?mode=0&classId=10&blockId=329373&newsMode=article>

■乗車マナー啓発

京王電鉄は、立教女学院高等学校との「企業共同型授業」として、マナー啓発ポスターの

制作を行い、最優秀作品を京王線・井の頭線の全駅で掲出。

http://www.keio.co.jp/news/update/news_release/news_release2015/nr150520_mannerproject.pdf

4月22日、盛岡地区の市町及び関係機関が連携し「列車通学生のマナーアップ啓発活動」を実施。雫石高校生や教諭、町職員らが、雫石駅舎内で啓発カード入りポケットティッシュを配布し、電車通学の生徒や通勤で電車を利用する方々へ積極的に呼びかけ。

<http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/docs/2015042200019/>

■稚内市内の小学生を対象に海事講座とフェリー体験会を実施（北海道運輸局）

7月4日、稚内港海の月間実行委員会と北海道運輸局旭川運輸支局は、稚内市内の小学生を対象に海事講座とフェリー体験航海を実施。「海」「船」「船員」などについて学ぶとともに、身近にあっても訪問する機会が少ないと思われる礼文島を見学。

<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/asahikawa/pdf/270630rebun.pdf>

(4) その他

■交通環境学習検討会議を開催（帯広市）

帯広市は、小学生等を対象とした交通環境学習（出前講座）についての理解の普及と継続的な実施に向けた取組みについて検討するため、第1回帯広市交通環境学習検討会議を6月30日に開催。

<http://www.city.obihiro.hokkaido.jp/gyouji/detail.html?id=17881>

■教員向け情報通信「環境学習 News」を発行（茅ヶ崎市）

茅ヶ崎市環境政策課は、子どもたちの環境意識の向上に向けて、学校教員向けの「環境学習 News」発行。平成27年3月発行の第1号では環境学習ツールや電気自動車同乗体験などの出前講座を紹介。

<http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kankyo/kankyogakusyu/1012570.html>

■環境教育出前講座の受講団体・学校を募集（横浜市）

横浜市は、平成27年度の環境養育出前講座の中で、「電車、バス、クルマ…どれがエコ？」の受講団体・学校を募集中。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/kyouiku/demae/>

■市内小・中学校を対象とした環境学習プログラム（エコ教室）を紹介（高砂市）

高砂市は、平成27年度の環境学習プログラムの中で、地球温暖化と環境負荷の低い電気自動車の解説・体験乗車の派遣エコ教室の受講学校を募集中。

<http://www.city.takasago.hyogo.jp/index.cfm/19,11025,193,944,html>

3. ニュース／トピック

(1) 政策動向

■平成 27 年度「交通環境対策アクションプラン」を策定（東北運輸局）

東北運輸局は平成 27 年度「交通環境対策アクションプラン」を策定。「低炭素社会」の実現に向け、環境対応車の普及、物流のグリーン化、公共交通機関の利用促進とともに、「循環型社会」の形成に向けた自動車や船舶のリサイクルの推進や、「自然共生社会」の構築に向けた大気汚染防止対策、海洋汚染防止対策を講じる。併せて、将来を担う子どもたちへの交通環境学習の実施等、環境意識の向上に向けた「啓蒙・啓発活動」に取り組む予定。

<http://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/kk/kk-sub11.html>

(2) 刊行物案内

■「九州の物流（2015 年版 データブック）」を公開

（公財）九州運輸振興センターは、九州の物流（2015 年版 データブック）（九州運輸局監修）を同センターホームページ「九州の運輸統計」で公開中。

<http://kyushu-transport.or.jp/transport/>

■九州運輸要覧（平成 26 年度版）を公開

（公財）九州運輸振興センターは、九州運輸要覧（平成 26 年度版）を、同センターホームページ「九州の運輸統計」で公開中。

<http://kyushu-transport.or.jp/transport/>

(3) エコモ財団支援メニュー

エコモ財団では交通環境学習に取り組む平成 27 年分の支援校を募集中（9 月 30 日まで）。

http://www.mm-education.jp/gakkou_sien.html

(4) その他

■ギャラリーバスの運行

京王バス府中営業所で、車内に児童の作品を展示した明星小学校ギャラリーバス『明星学苑号』を運行中。平成 27 年 5 月は、4 年生が「じまんの先生」をイラストと文章で紹介。

<http://www.meisei.ac.jp/es/news.html?mode=0&classId=10&blockId=332762&newsMode=article>

川崎市交通局は、市バス車内に市内小学校の児童の作品を展示したギャラリーバスを4両運行中。車内の絵は月ごとに4つの小学校が担当。

<http://www.city.kawasaki.jp/820/page/0000045165.html>

■運賃割引

大阪市交通局は、市営交通により親しみを持っていただくとともに、様々な場所にお出かけし、未知の経験・体験をしていただく機会を提供するため、市内に在住・在学の小学生を対象に、市営交通を無料でご乗車できる「おでかけKID'SサマーPass」を配付。8月31日まで。

http://www.kotsu.city.osaka.lg.jp/general/announce/w_new_info/w_new/list_h27_all/2015_kids_summer_pass.html

京都市交通局は、同伴者1人につき2人まで無料であった市バス・地下鉄の幼児運賃を、全国の公営交通（25都市）で初めて、6月1日より保護者同伴の場合は3人目以上も無料化。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/kotsu/page/0000182945.html>

京都市内を走る9つのバス事業者と嵐電（京福電車）では、夏休みに合わせ、環境負荷の少ない公共交通機関を利用して、御家族で京都散策を楽しんでいただけるよう「eco(エコ)サマー」をスタート。夏休み期間中の全日と、7月及び9月の土曜・日曜・祝日（シルバーウィーク含む）の合計60日間実施。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/kotsu/page/0000168345.html>

産交バス、熊本市交通局等は、熊本県内を走るバスや電車が1000円で乗り放題になる、小学生以下を対象とした夏休み子ども定期券「Kidsパス」を発売。利用期間は8月31日まで。

http://www.kumamoto-toshibus.co.jp/pdf/pdf_kidspass.pdf

4. イベント、フォーラム、セミナー等の開催案内※並び順は、開催日順で

●第十回日本モビリティ・マネジメント会議

日程：2015年7月24日（金）・25日（土）

場所：東洋大学白山キャンパス（東京都文京区）

主催：（一社）日本モビリティ・マネジメント会議

<http://www.jcomm.or.jp/>

●夏休み「環境と物流」親子体験学習会

日時：平成27年8月7日（金）9：30～12：00

場所：東京ガス(株)根岸LNG基地、日本超低温(株)（横浜市磯子区）

主催：関東運輸局

https://www.tb.mlit.go.jp/kanto/press/date/1507/150703/te_p150703.pdf

●「サマースクール」（物流とトラック輸送）

日時：平成27年8月24日（月）13：30～18：00

場所：中部運輸局

主催：中部運輸局

<http://www.tb.mlit.go.jp/chubu/kisya015/jikou%2020150706-2.pdf>

●第7回 土木と学校教育フォーラム

日時：平成27年8月30日（日）9：00～17：00

場所：土木学会（講堂、A、B会議室）

主催：土木学会（東京都新宿区）

共催：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団

<http://committees.jsce.or.jp/education04/>

●第7回 地域バス交通活性化セミナー

日時：平成27年9月8日（火）13：30～16：50

場所：三沢市公会堂（3階「第8,9集会室」）

主催：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団、国土交通省東北運輸局、
特定非営利活動法人まちもびデザイン

※翌9日は八戸市内の見学会を開催します

http://www.ecomo.or.jp/environment/bus/7th_seminar.html

●第15回スルッとKANSAIバスまつり

日時：平成27年9月27日（日）10：00～16：00

場所：大阪市鶴見区 花博記念公園鶴見緑地

主催：スルッとKANSAI協議会

<http://www.surutto.com/>

●バスフェスタ2015 in TOKYO

日時：平成27年10月3日（土） 11：00～16：30

場所：都立代々木公園・ケヤキ並木（東京都渋谷区）

主催：公益社団法人日本バス協会

<http://www.bus.or.jp/event/index.html>

●地下鉄まるごと どうぶつスタンプラリー

日時：平成27年11月1日（日）まで

主催：大阪市交通局

http://www.kotsu.city.osaka.lg.jp/general/announce/w_new_info/w_new/list_h26_all/20150325_animalstamp.html

5. 特集 ー地球温暖化の現状や交通の二酸化炭素の排出原単位ー

エコモ財団では「2015年版 運輸・交通と環境」を発行しています。

交通環境問題に関心をお持ちの方々や、実践的な活動に携わっておられるの方々向けに、運輸・交通分野における環境問題について、基礎的なデータと、最新の対策や取り組みを分かりやすく紹介しています

交通環境学習などに活用出来る、地球温暖化の現状や自動車やバスなどの二酸化炭素の排出原単位などのデータを提供しています。

ホームページからダウンロード出来ますので、是非ご活用下さい。

http://www.ecomo.or.jp/environment/kotsu2015/kotsu2015_top.html

